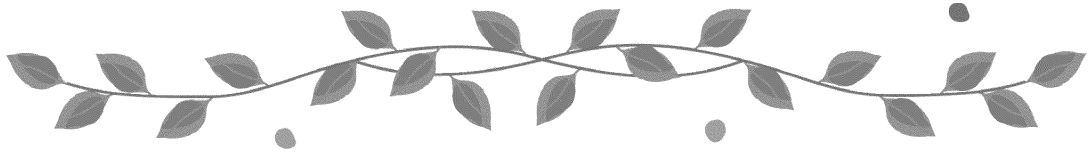


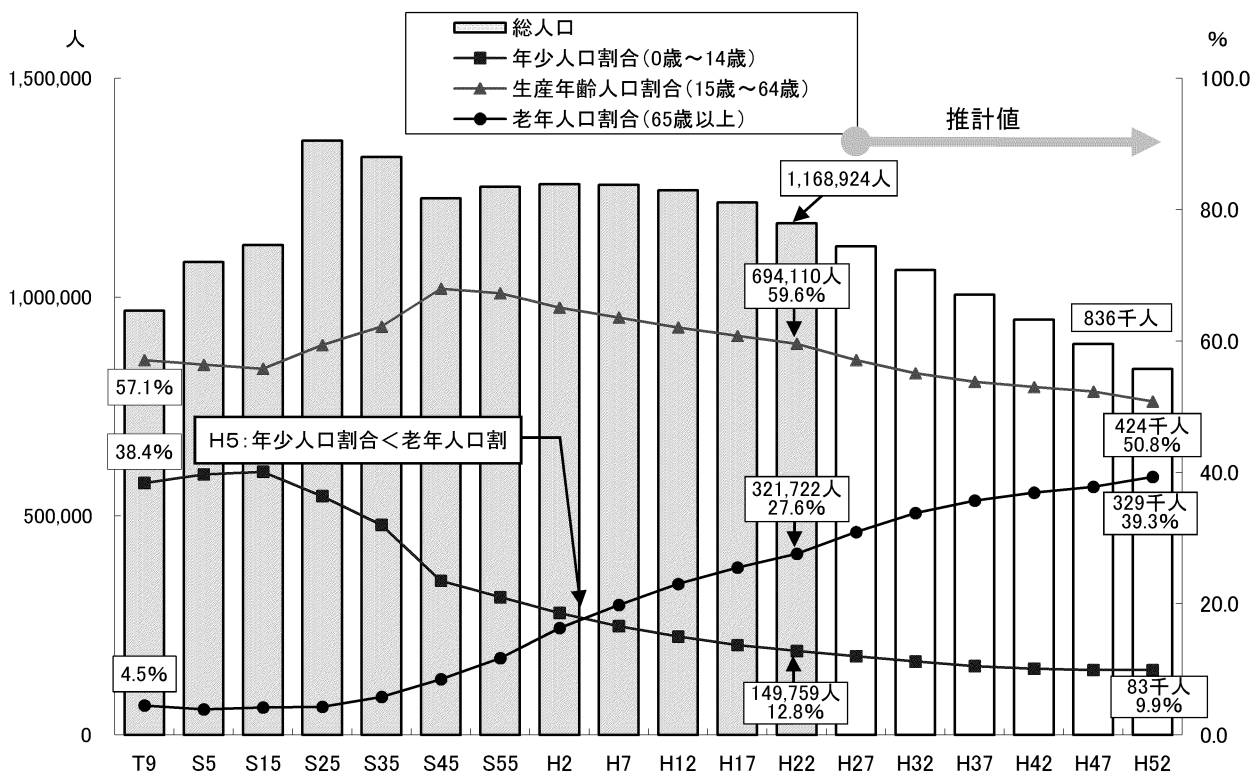
## 參考資料





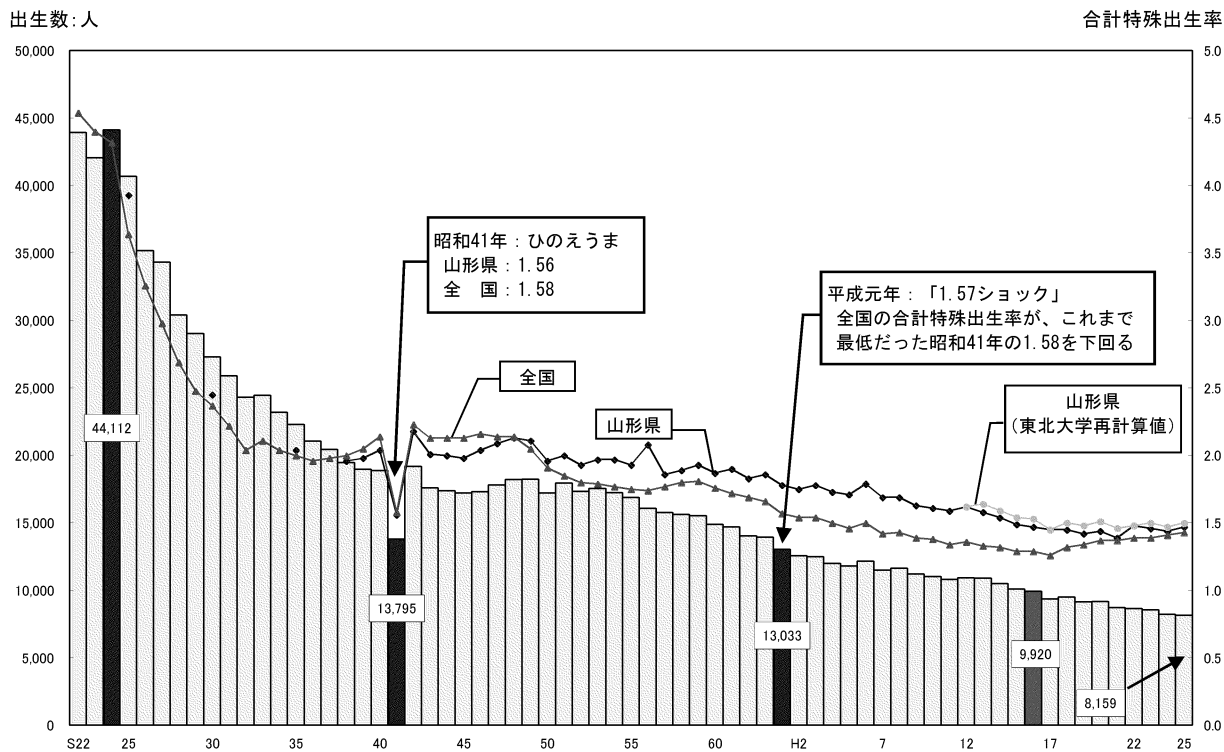
# 1. 人口に関すること

## 山形県の人口の見通し（やまがた子育て応援プランH27～H31）



出典：平成 22 年までは国勢調査、平成 27 年以降は将来推計人口  
 (推計値は国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口(平成 25 年 3 月)』より)

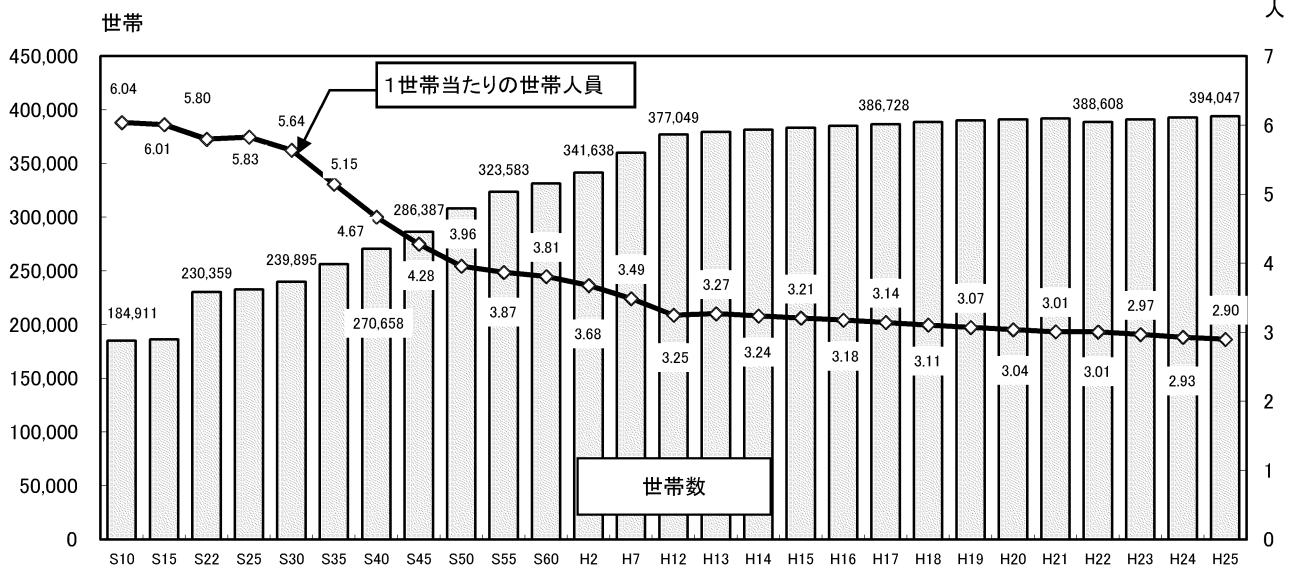
## 出生数及び合計特殊出生率の推移（やまがた子育て応援プランH27～H31）



※東北大学再計算値  
 東北大学が、国勢調査年以外の女性人口を国勢調査年と整合性を図って  
 日本人人口に統一して都道府県別に再計算したもの

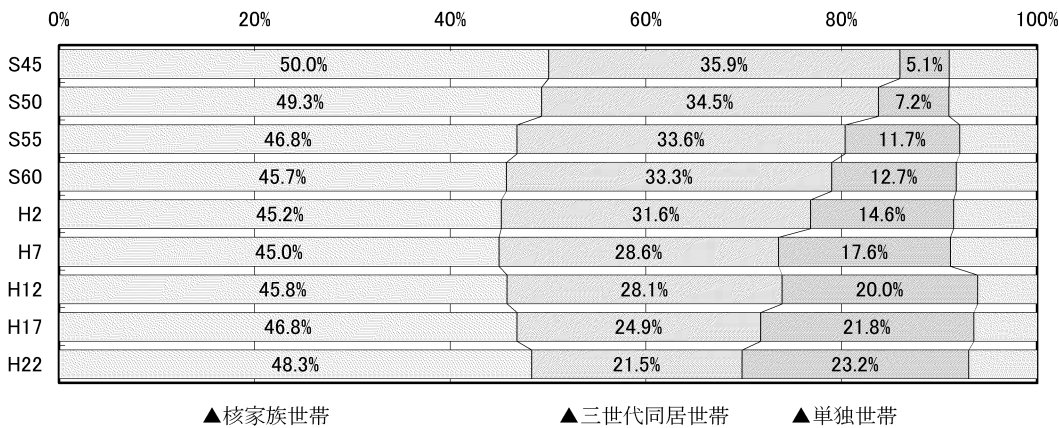
資料：厚生労働省「人口動態統計」

世帯当たりの人員数の推移（やまがた子育て応援プランH27～H31）



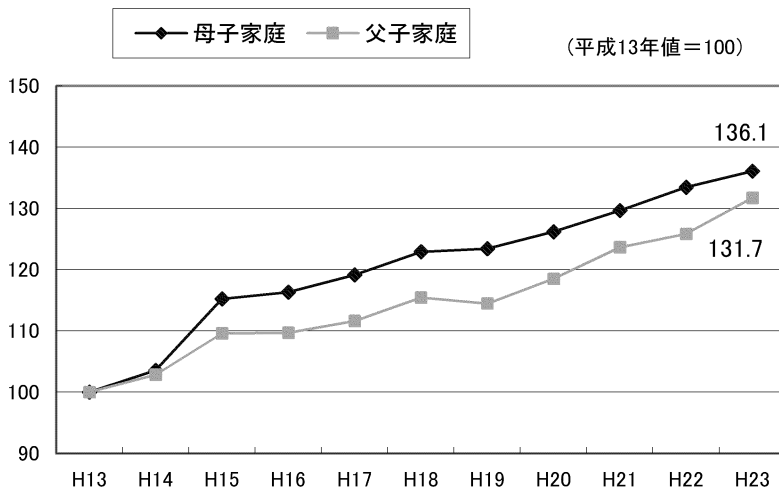
資料：県統計企画課「山形県の人口と世帯数」

山形県の世帯数の推移（平成26年度山形県男女共同参画白書）



資料：総務省「国勢調査」

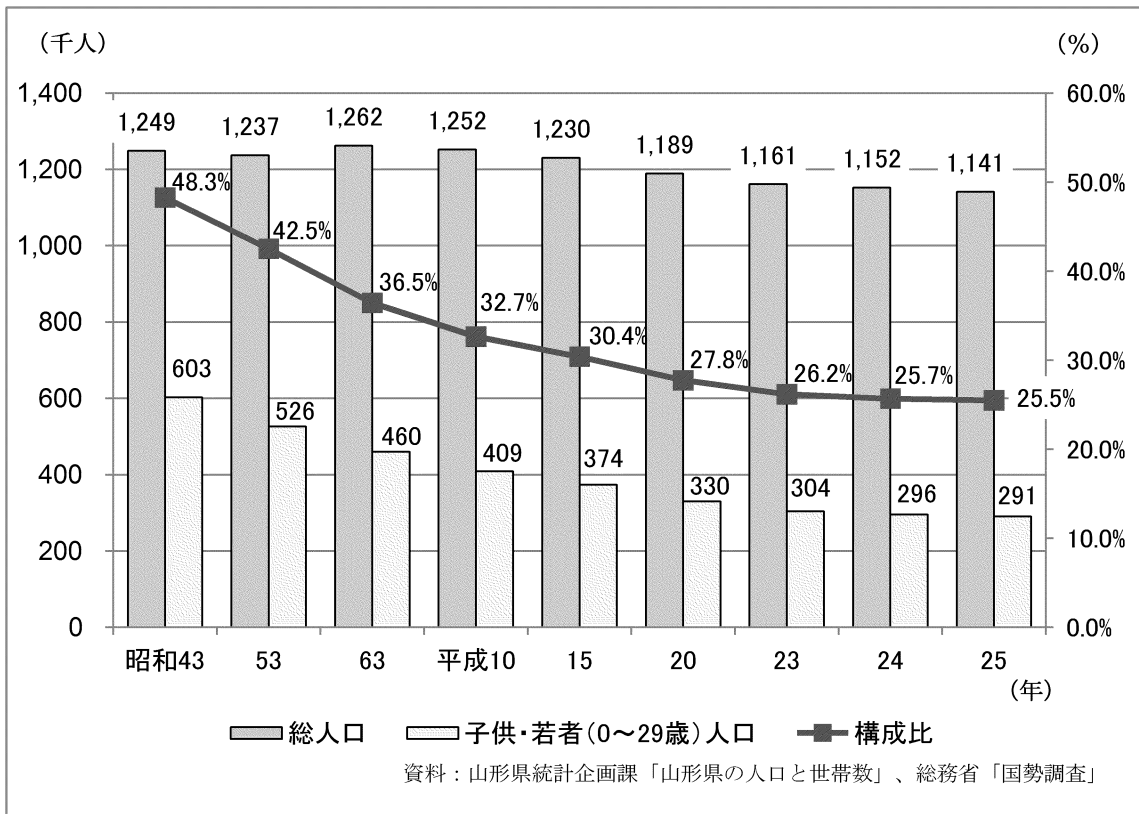
ひとり親世帯の推移（やまがた子育て応援プランH27～H31）



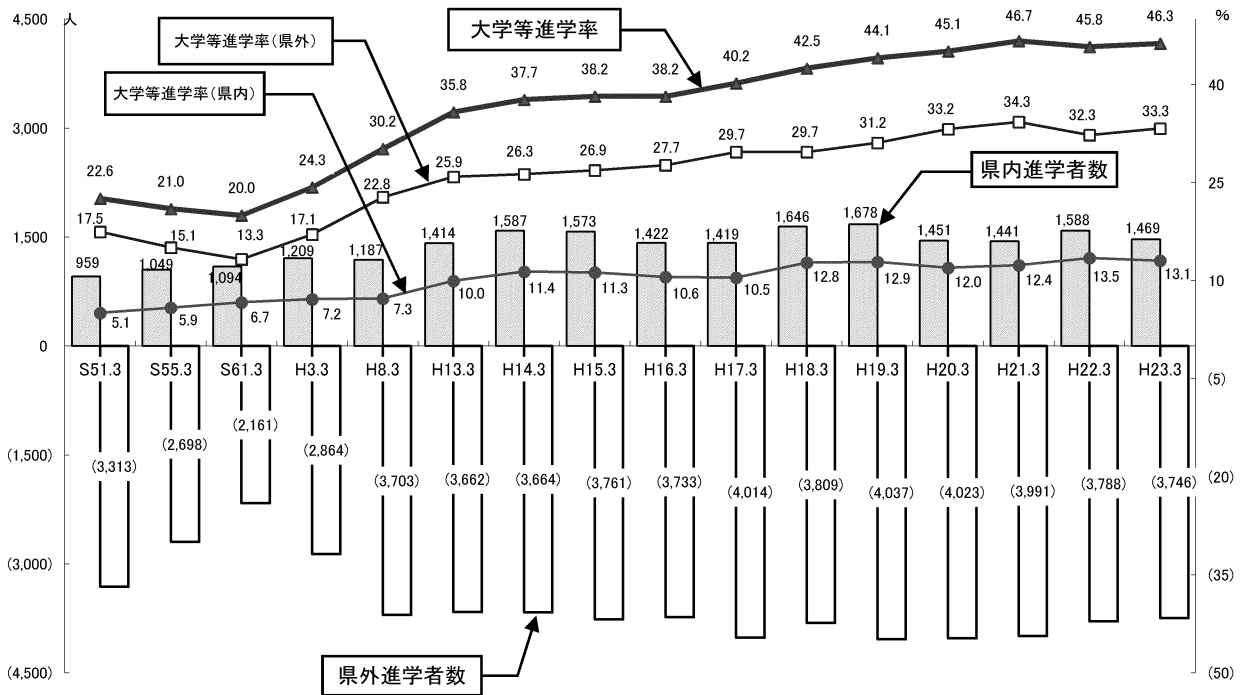
※ 離婚組数 H25：1,675組  
H5：1,349組

資料：県子ども家庭課調べ

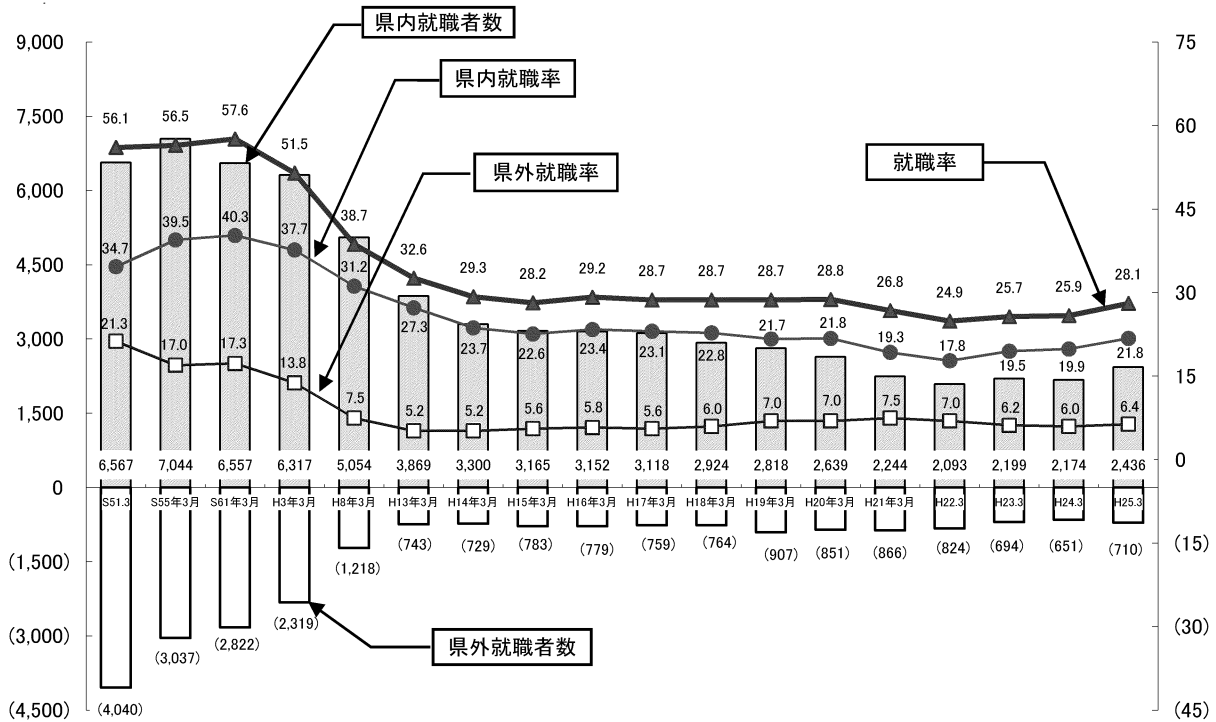
子ども・若者人口及び総人口に占める割合の推移（山形県）（山形県子ども・若者ビジョン）



県外への進学状況（やまがた子育て応援プランH27～H31）



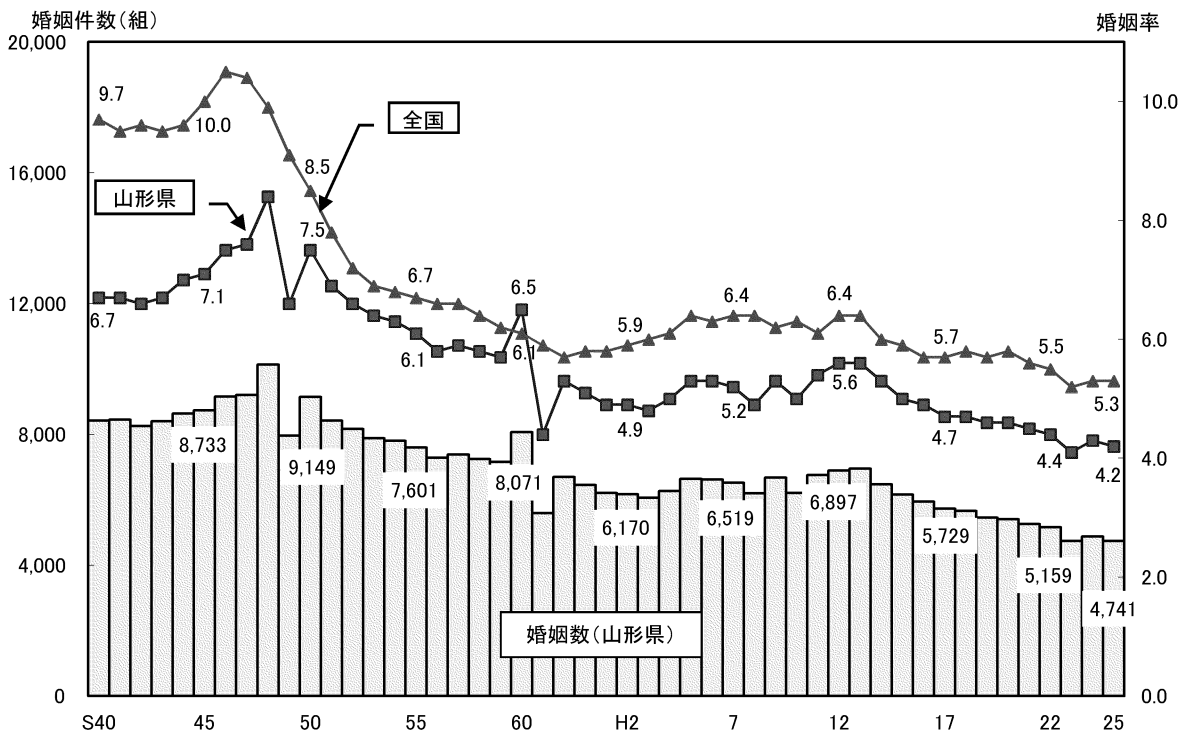
県外への就職の状況（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：山形県「学校基本調査」

2. 結婚等に関すること

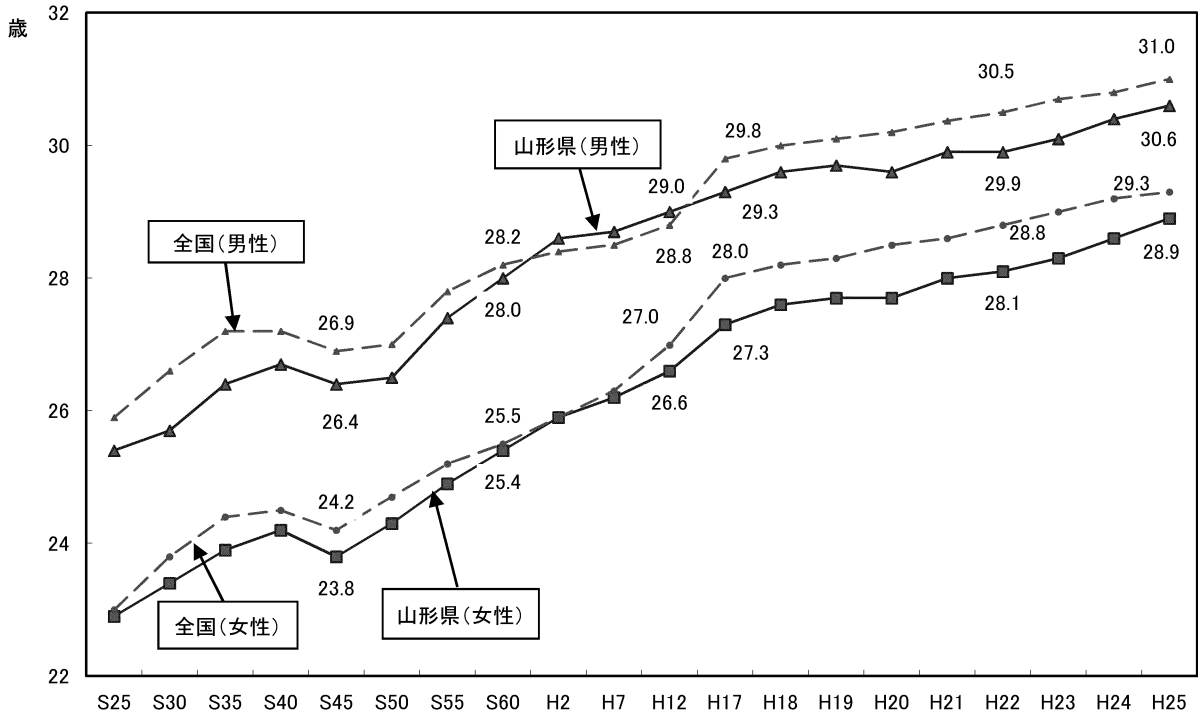
婚姻件数及び婚姻率の年次推移（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：厚生労働省「人口動態統計」

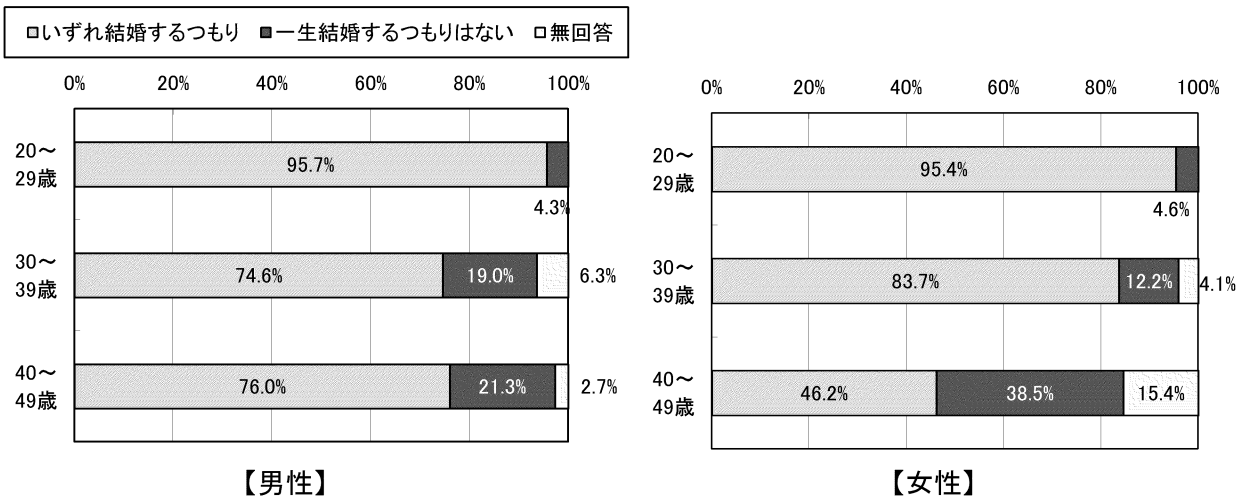
※婚姻率：人口1,000人当りの婚姻件数。

平均初婚年齢の推移（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：厚生労働省「人口動態統計」

未婚者の結婚の意思（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：山形県「平成25年県政アンケート調査」

独身にとどまっている理由（やまがた子育て応援プランH27～H31）

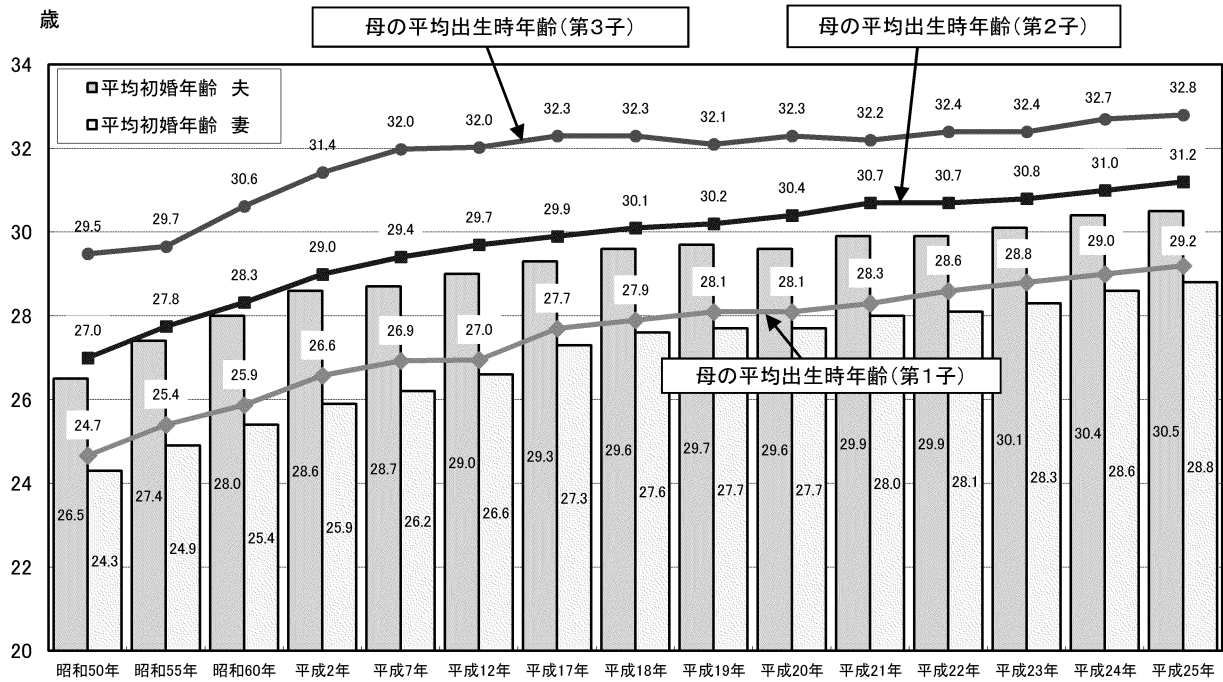
30～40代未婚者	適当な相手にめぐり会わないから	異性とうまく付き合えない	結婚資金が足りない	独身の自由さや気楽さを失いたくない	必要性を感じない	趣味や娯楽を楽しみたい
男性	63.0%	26.8%	31.9%	39.9%	21.0%	17.4%
女性	74.7%	21.3%	14.7%	33.3%	32.0%	17.3%

※複数回答

資料：山形県「平成25年県政アンケート調査」

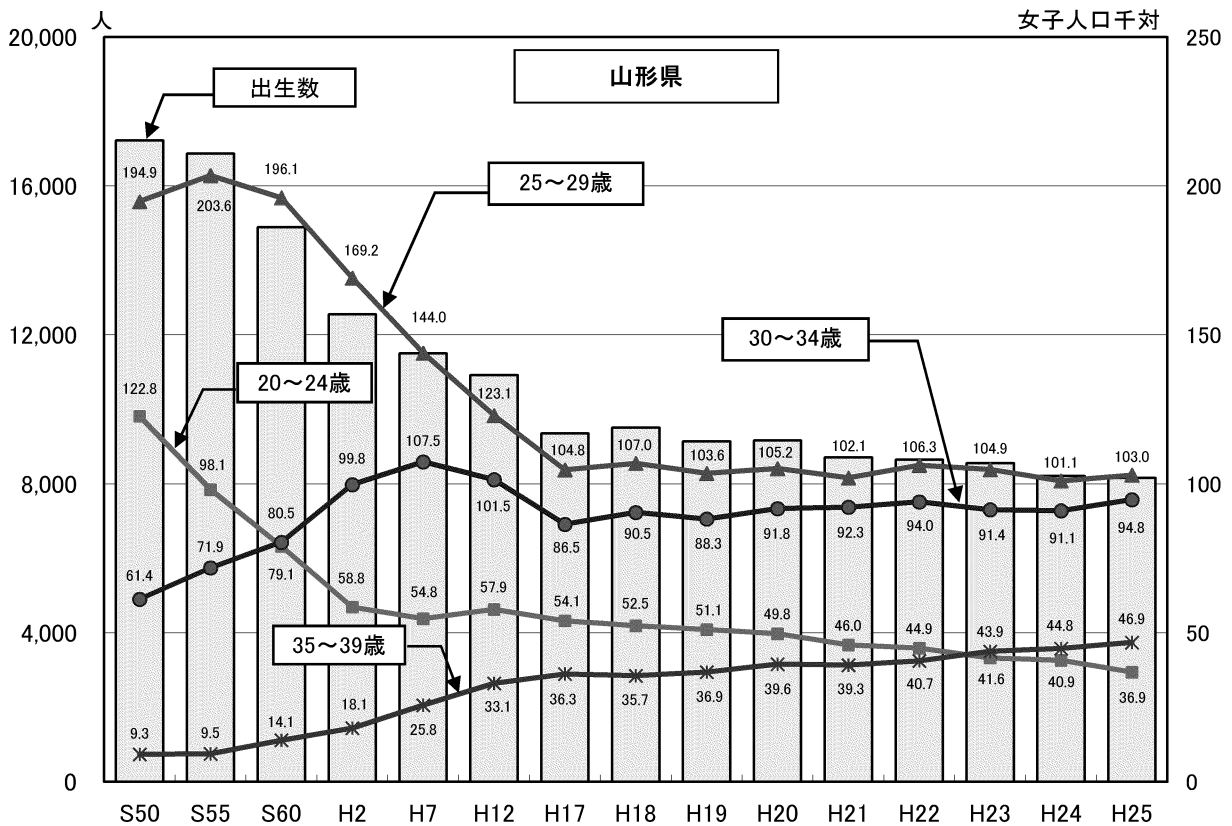
### 3. 妊娠・出産に関すること

平均初婚年齢と母親の平均出生時年齢の推移（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：平均初婚年齢は厚生労働省「人口動態統計」、出生順位別にみた母の平均年齢は県子育て支援課調べ

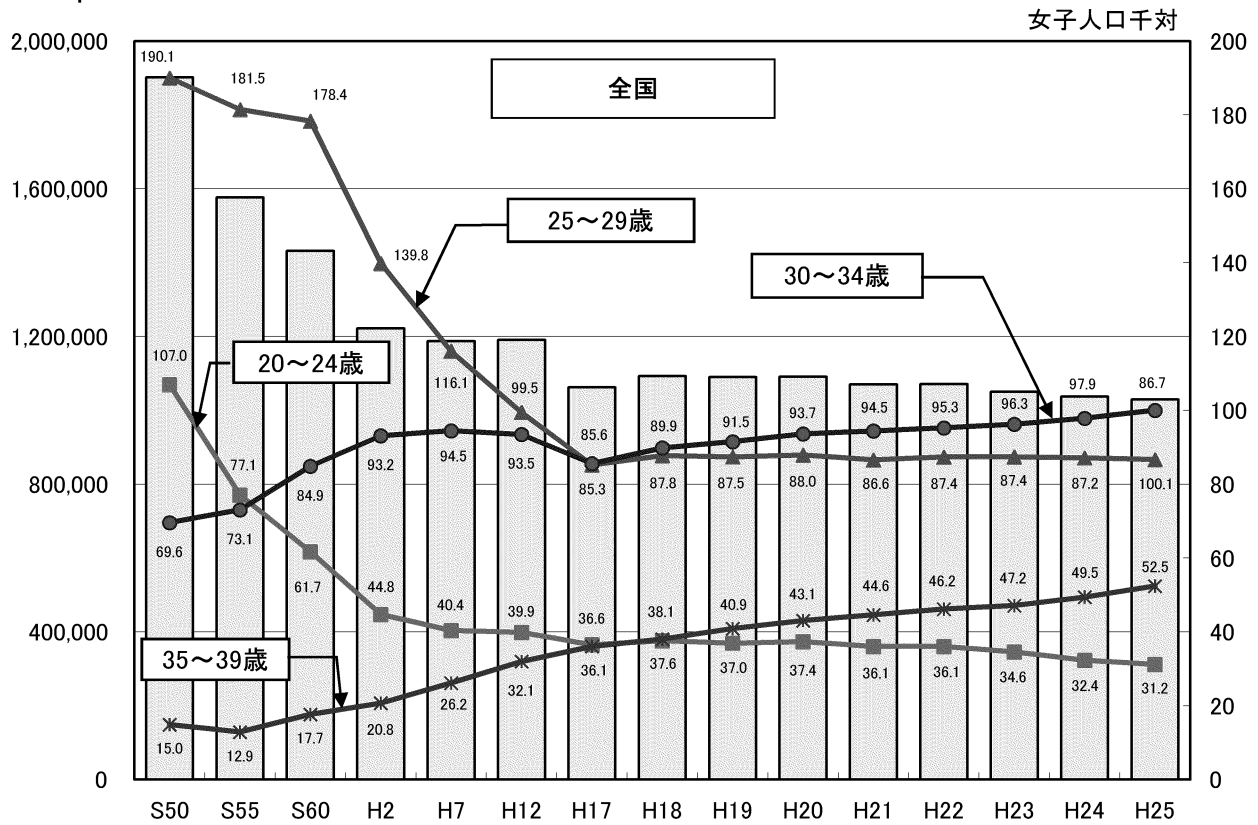
母の年齢別（5歳階級）出生率の推移（山形県）（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：厚生労働省「人口動態統計」、山形県「山形県の人口と世帯数」



母の年齢別（5歳階級）出生率の推移（全国）（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：厚生労働省「人口動態統計」、山形県「山形県の人口と世帯数」

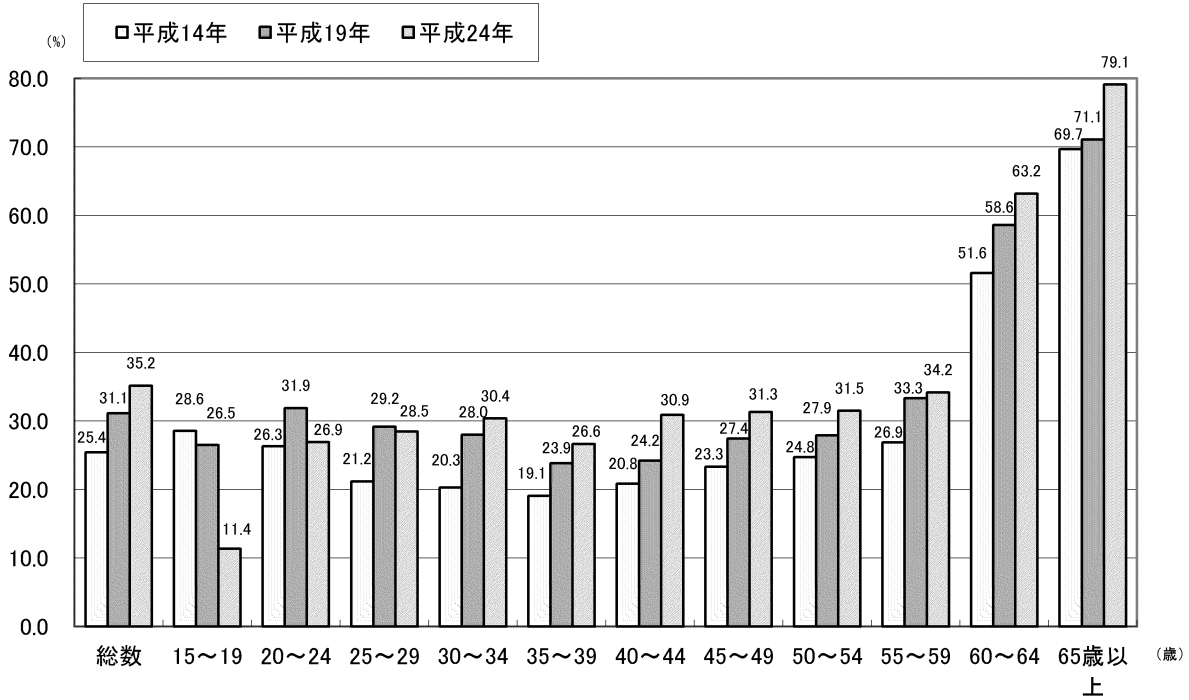
4. 労働に関すること

男女別雇用者に占めるパート・アルバイト・派遣・契約社員等の割合（平成26年度山形県男女共同参画白書）

	全国		山形県	
	男性	女性	男性	女性
H7	8.8%	39.0%	—	—
H18	17.9%	52.8%	21.3%	45.2%
H22	18.9%	53.8%	—	—
H23	19.9%	54.7%	26.1%	46.5%
H24	19.8%	54.5%	21.7%	41.0%
H25	21.2%	55.8%	20.3%	42.5%

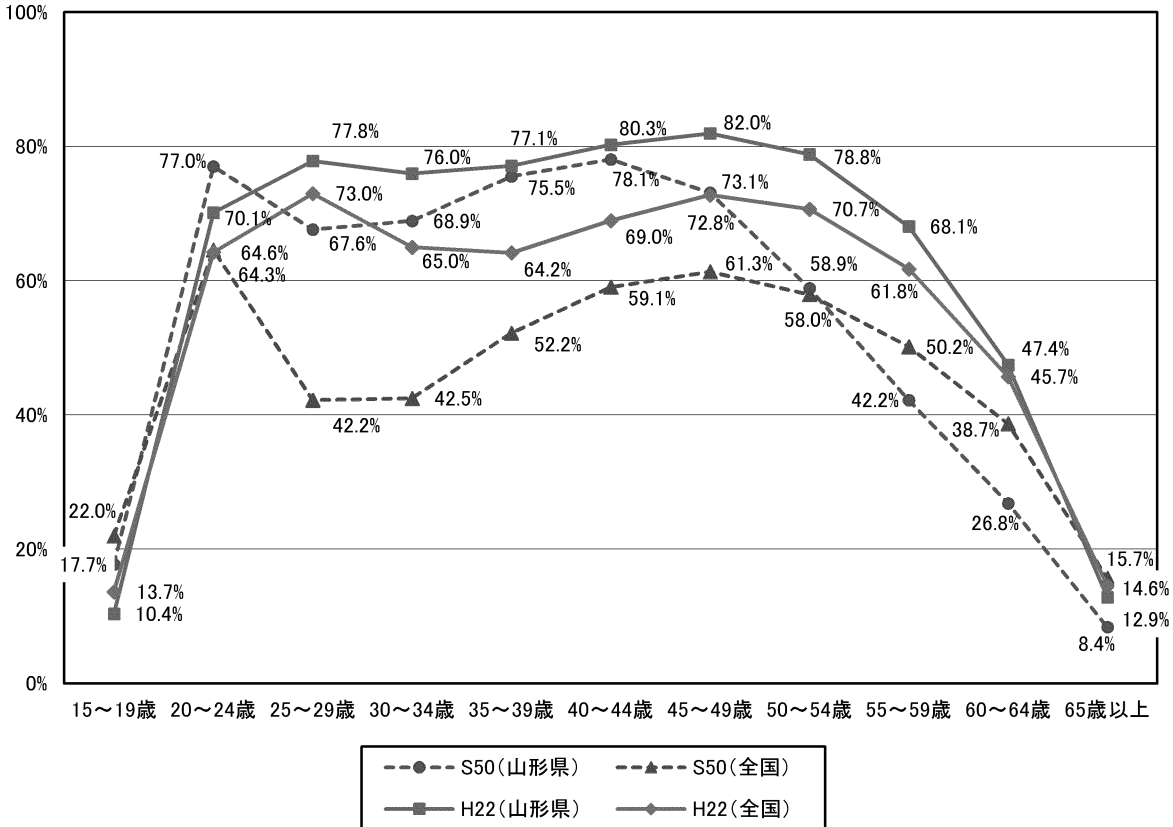
（県：山形県労働条件等実態調査／雇用対策課 全国：労働力調査、労働力調査年報（詳細結果）／総務省）

年齢階級別非正規雇用比率（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：総務省「就業構造基本調査」（平成24年）

女性の年代別労働力率（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：総務省「国勢調査」

共働き世帯の推移（やまがた子育て応援プランH27～H31）

【夫婦の労働力状態】

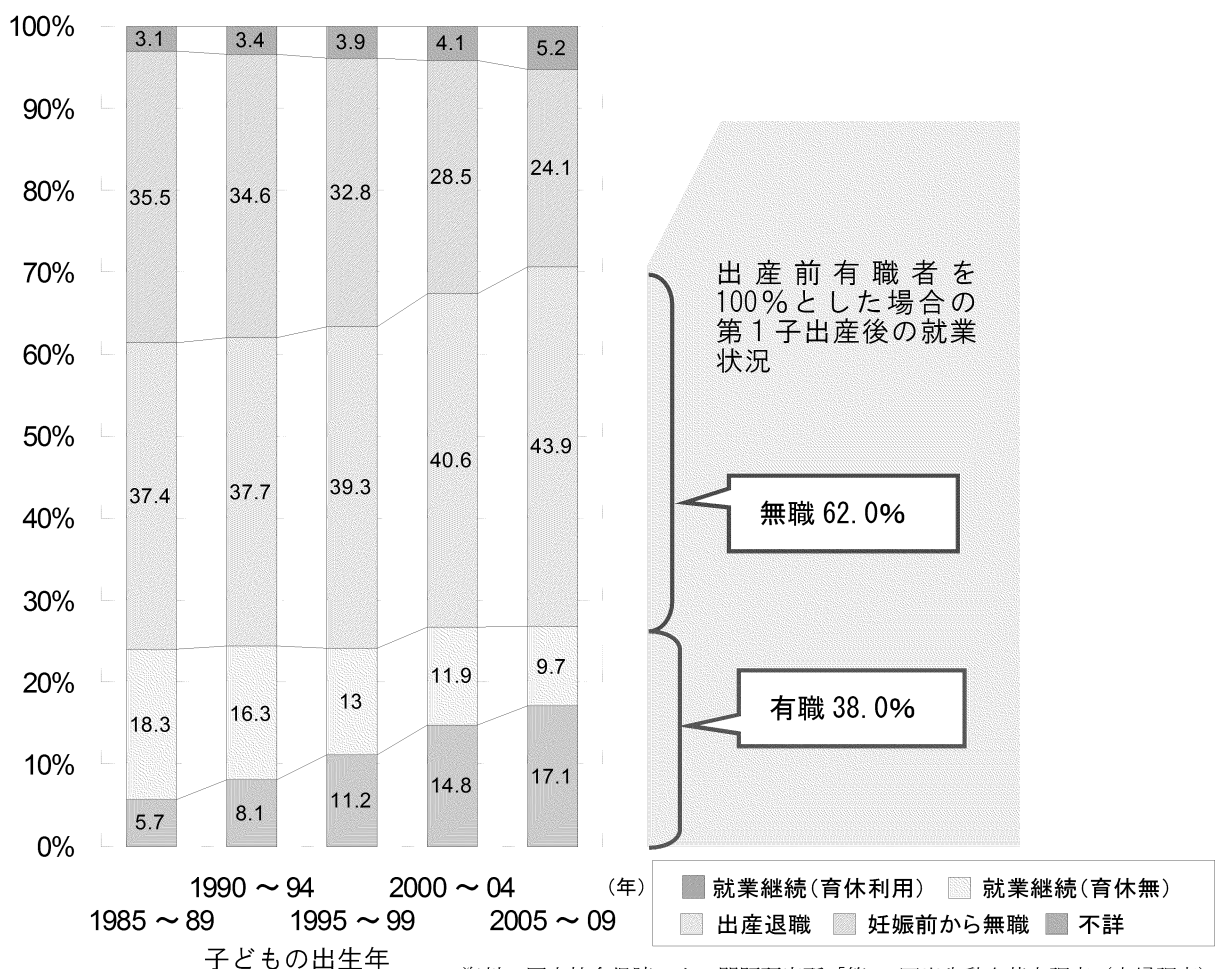
	夫婦のいる 一般世帯	共働き世帯		夫が就業、妻が非就業			
		山形県		全国	山形県		全国
H2	263,278	175,649	66.7%	48.1%	62,109	23.6%	40.8%
H7	266,279	169,177	63.5%	47.0%	65,930	24.8%	39.6%
H12	267,404	161,469	60.4%	44.8%	63,556	24.2%	36.4%
H17	262,698	151,790	57.8%	44.4%	59,785	22.8%	32.8%
H22	253,838	139,768	55.1%	43.5%	52,481	20.7%	29.2%

【子供のいる夫婦の労働力状態】

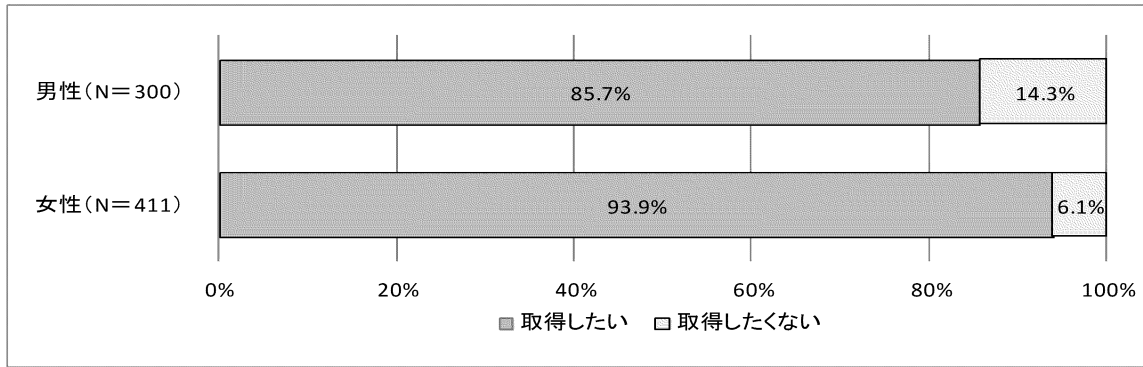
	夫婦のいる 一般世帯	共働き世帯		夫が就業、妻が非就業			
		山形県		全国	山形県		全国
H2	140,538	107,753	76.7%	51.0%	31,429	22.4%	47.7%
H7	128,203	96,372	75.2%	50.0%	30,739	24.0%	48.3%
H12	114,678	84,088	73.3%	49.7%	28,912	25.2%	47.8%
H17	102,121	74,230	72.7%	52.3%	25,828	25.3%	44.2%
H22	89,965	65,503	72.8%	54.0%	21,203	23.6%	40.0%

資料：総務省「国勢調査」

第1子出産前後の妻の就業変化（やまがた子育て応援プランH27～H31）



育児休業の取得希望（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：県若者支援・男女共同参画課

「平成26年度ワーク・ライフ・バランス及び男女共同参画に関する県民意識調査」

育児休業の取得状況（平成26年度山形県男女共同参画白書）

	山形県								全国	
	女性	～99人	100～299人	300～	男性	～99人	100～299人	300～	女性	男性
H17	64.9%	44.8%	53.7%	73.3%	0.1%	0.0%	0.4%	0.0%	72.3%	0.50%
H23	82.5%	57.3%	83.0%	87.2%	0.9%	2.1%	0.8%	0.7%	87.8%	2.63%
H24	83.3%	70.6%	84.5%	87.7%	1.1%	0.7%	1.2%	1.1%	83.6%	1.89%
H25	89.1%	75.0%	88.8%	91.2%	0.7%	0.8%	0.4%	0.8%	83.0%	2.03%
H26	90.2%	74.7%	91.9%	92.5%	2.1%	4.8%	2.3%	1.3%	—	—

（県：山形県労働条件等実態調査／雇用対策課 全国：雇用均等基本調査／厚生労働省）

※H23 全国の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果である。

<参考> 育児休業取得率の県の目標値 女性（H21）76.9%→（H26）80.0% 男性（H21）1.2%→（毎年）現状より向上

男女別の1日当たり家事・育児時間（平成26年度山形県男女共同参画白書）

【全国】

		共働き世帯	夫有業、妻無業	夫無業、妻有業
H13	男性	25分	32分	—
	女性	4時間12分	6時間59分	—
H18	男性	30分	39分	1時間26分
	女性	4時間15分	6時間52分	3時間32分
H23	男性	35分	41分	1時間27分
	女性	4時間14分	6時間52分	3時間23分

（家事、介護・看護、育児、買い物の合計時間 社会生活基本調査／総務省）

【山形県 H21】

	家事		育児（該当者のみの平均）	
	全体	常用雇用者	全体	常用雇用者
男性	44分	36分	1時間22分	1時間35分
女性	3時間25分	2時間9分	5時間00分	2時間37分

※平日の平均時間

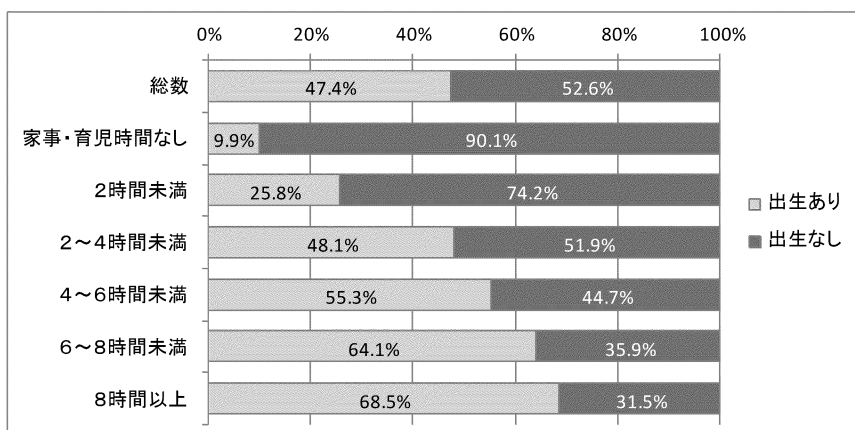
（県「新男女共同参画計画意識調査」）

【山形県 H26】

		家事		育児（該当者のみの平均）	
		全体	常用雇用者	全体	常用雇用者
平日	男性	52分	35分	20分	22分
	女性	2時間50分	2時間13分	2時間23分	1時間49分
休日	男性	1時間27分	1時間34分	1時間23分	1時間46分
	女性	3時間13分	3時間33分	4時間27分	5時間13分

（県「平成26年度 ワーク・ライフ・バランスおよび男女共同参画に関する県民意識調査」）

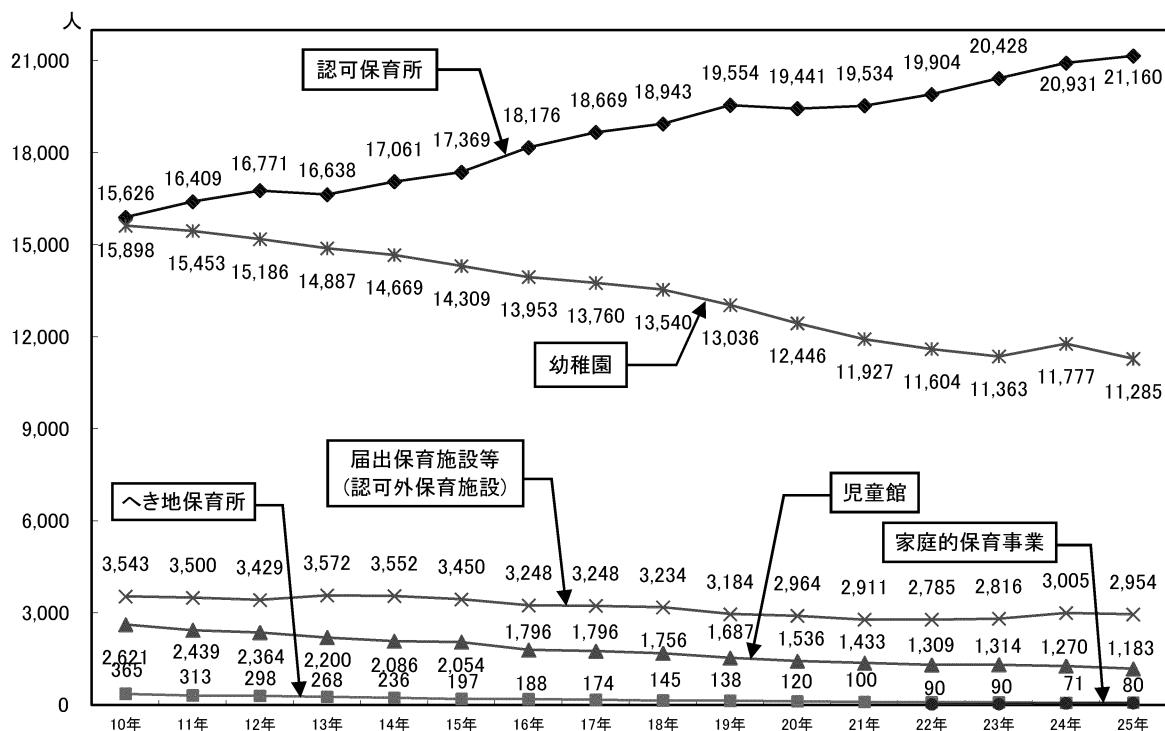
夫の休日の家事・育児時間別にみた第2子以降の出生割合（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：厚生労働省「第9回21世紀成年者縦断調査（2011）」

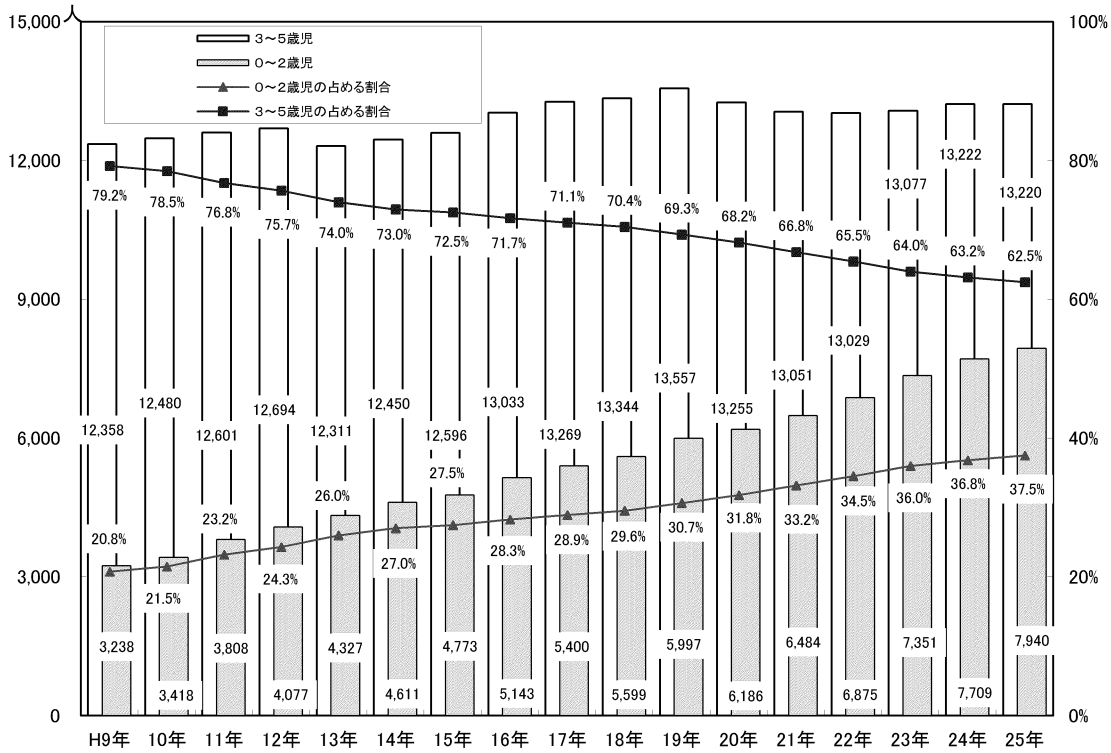
5. 保育関係施設に関すること

保育関係施設利用児童数の推移（やまがた子育て応援プランH27～H31）



資料：県子育て支援課調べ、山形県「学校基本調査」

保育所の年齢別児童数の推移（やまがた子育て応援プランH27～H31）

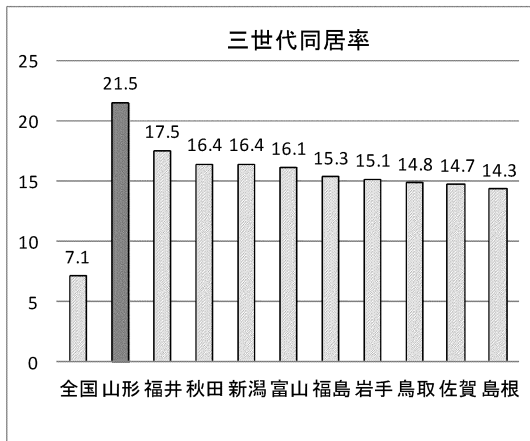


資料：県子育て支援課調べ

6. 子育てを取り巻く環境における「山形らしさ」に関すること

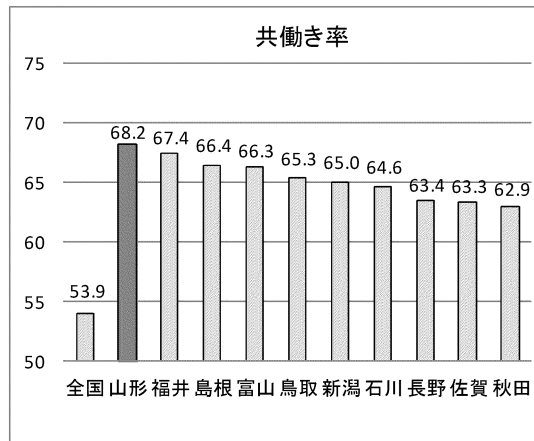
子育てを取り巻く環境 「山形らしさ」の主な指標（やまがた子育て応援プランH27～H31）

【三世代同居率（全国1位）】



資料：総務省「国勢調査」（平成22年）

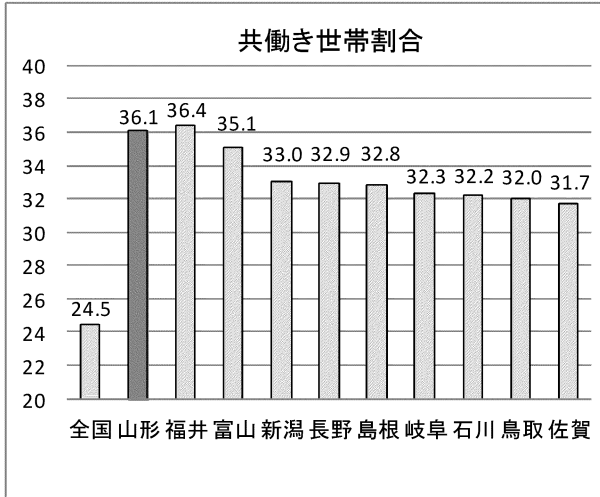
【共働き率（全国1位）】



資料：総務省「国勢調査」（平成22年）

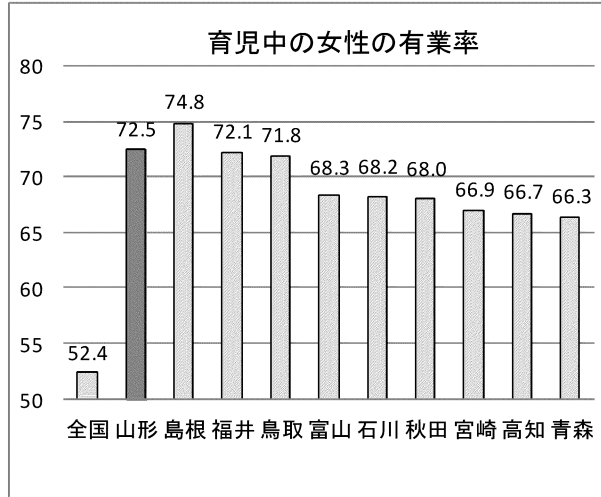
※「共働き率」  
 就業者である夫婦のいる一般世帯に占める夫婦共に就業者である世帯の割合

【共働き世帯割合（全国2位）】



資料：総務省「統計でみる都道府県のすがた 2014」

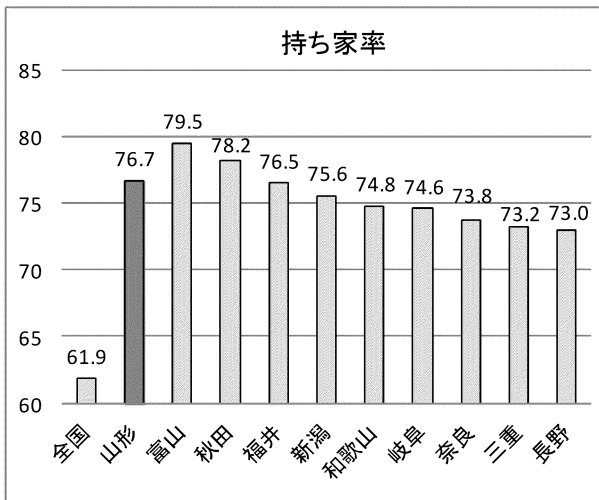
【育児中の女性の有業率（全国2位）】



資料：総務省「平成24年就業構造基本調査」

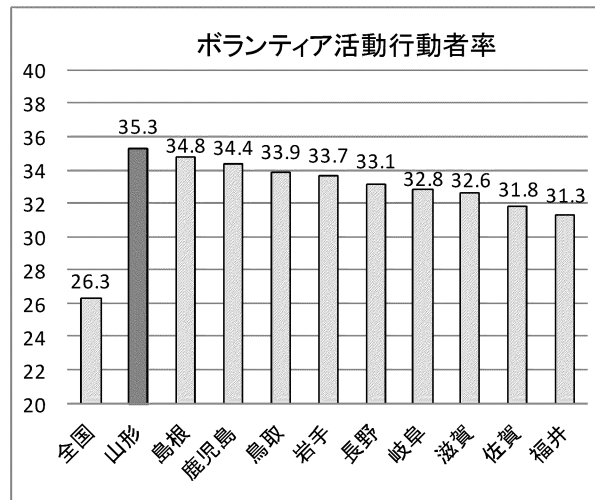
※「育児中の女性」  
25歳～44歳の育児をしている女性

【持ち家率（全国3位）】



資料：総務省「平成25年住宅・土地統計調査」

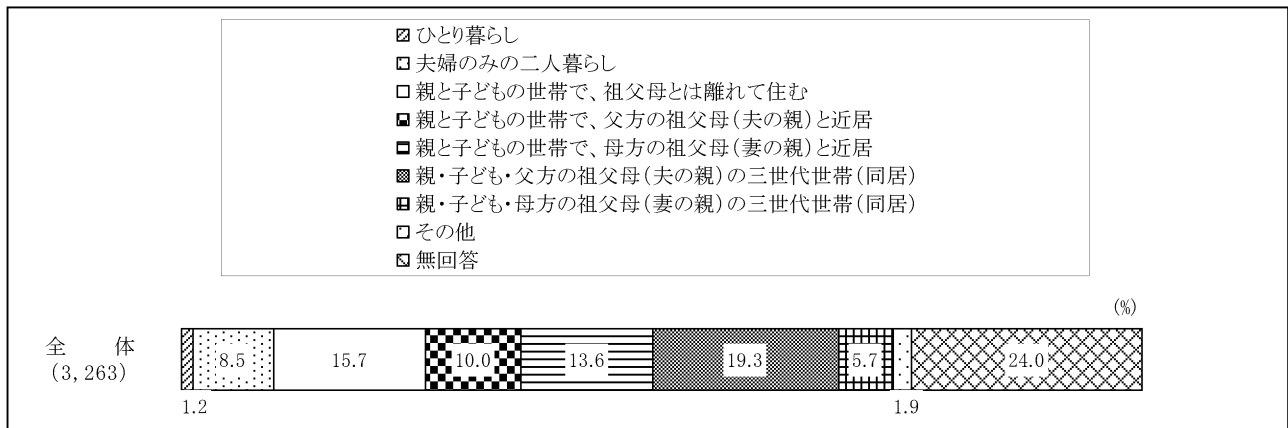
【ボランティア活動行動者率（全国1位）】



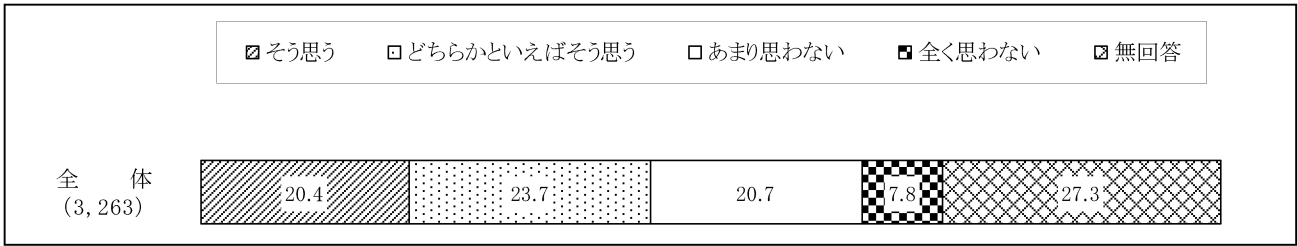
資料：総務省「平成23年社会生活基本調査」

子育てを取り巻く環境 「山形らしさ」の主な指標に関連するデータ

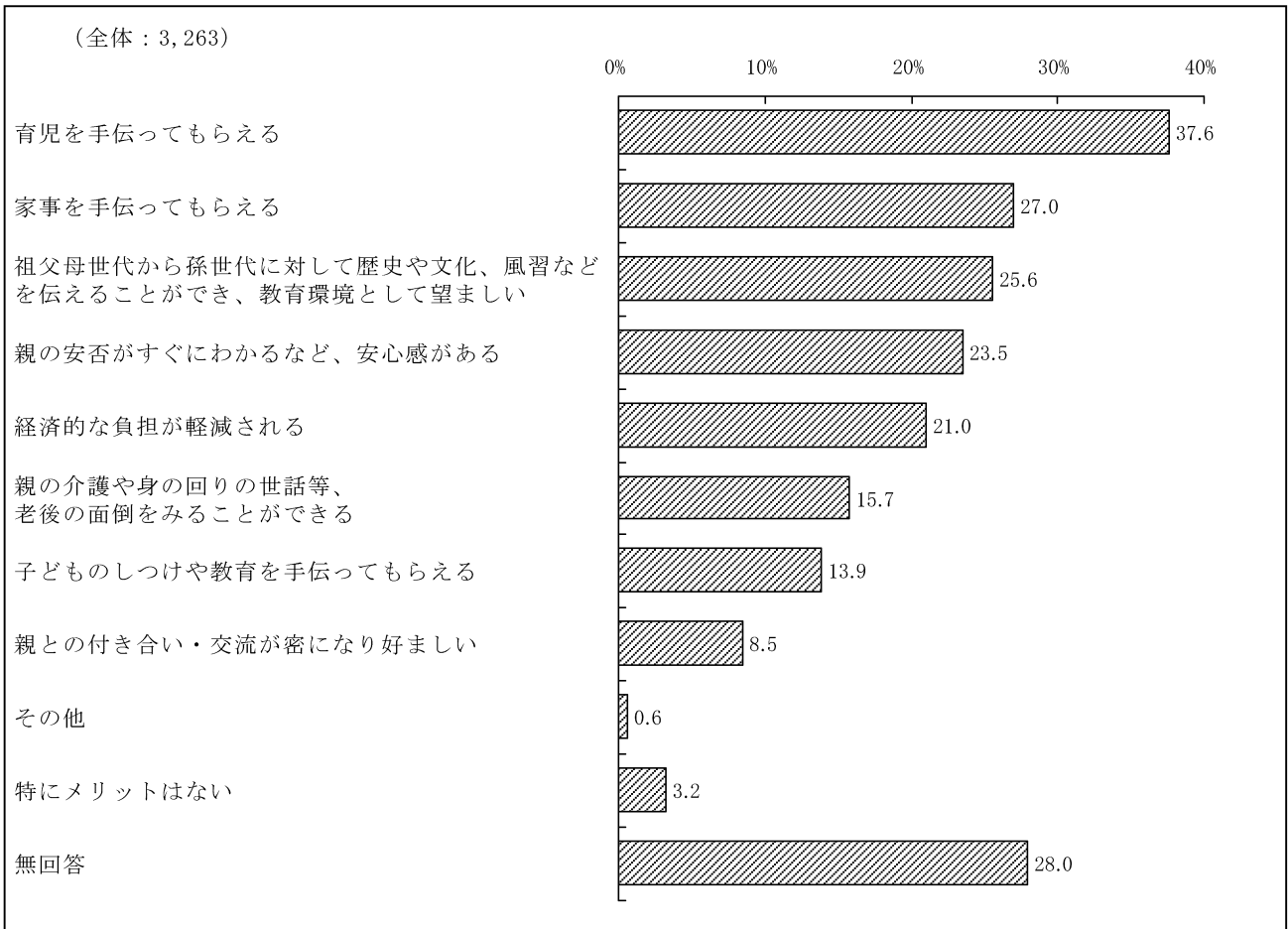
〈理想の家族の住まい方（平成27年度県政アンケート調査）〉



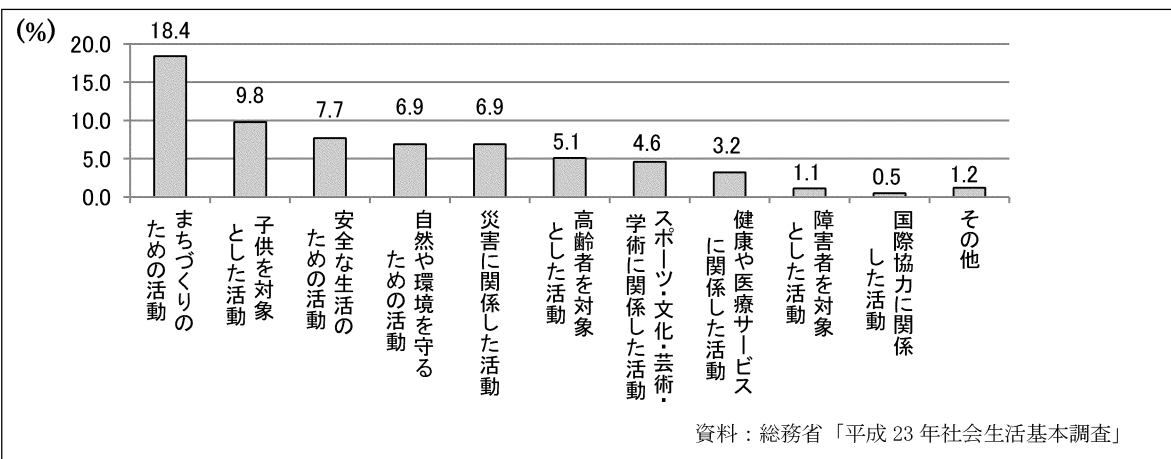
〈三世同居または近居の意向（平成 27 年度県政アンケート調査）〉



〈三世同居または近居のメリット（平成 27 年度県政アンケート調査）〉



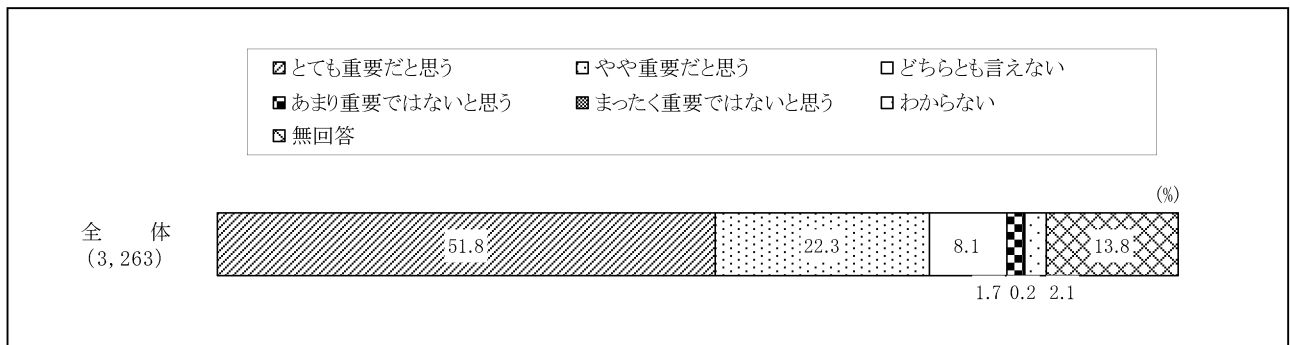
〈ボランティア活動の種類別行動者率〉



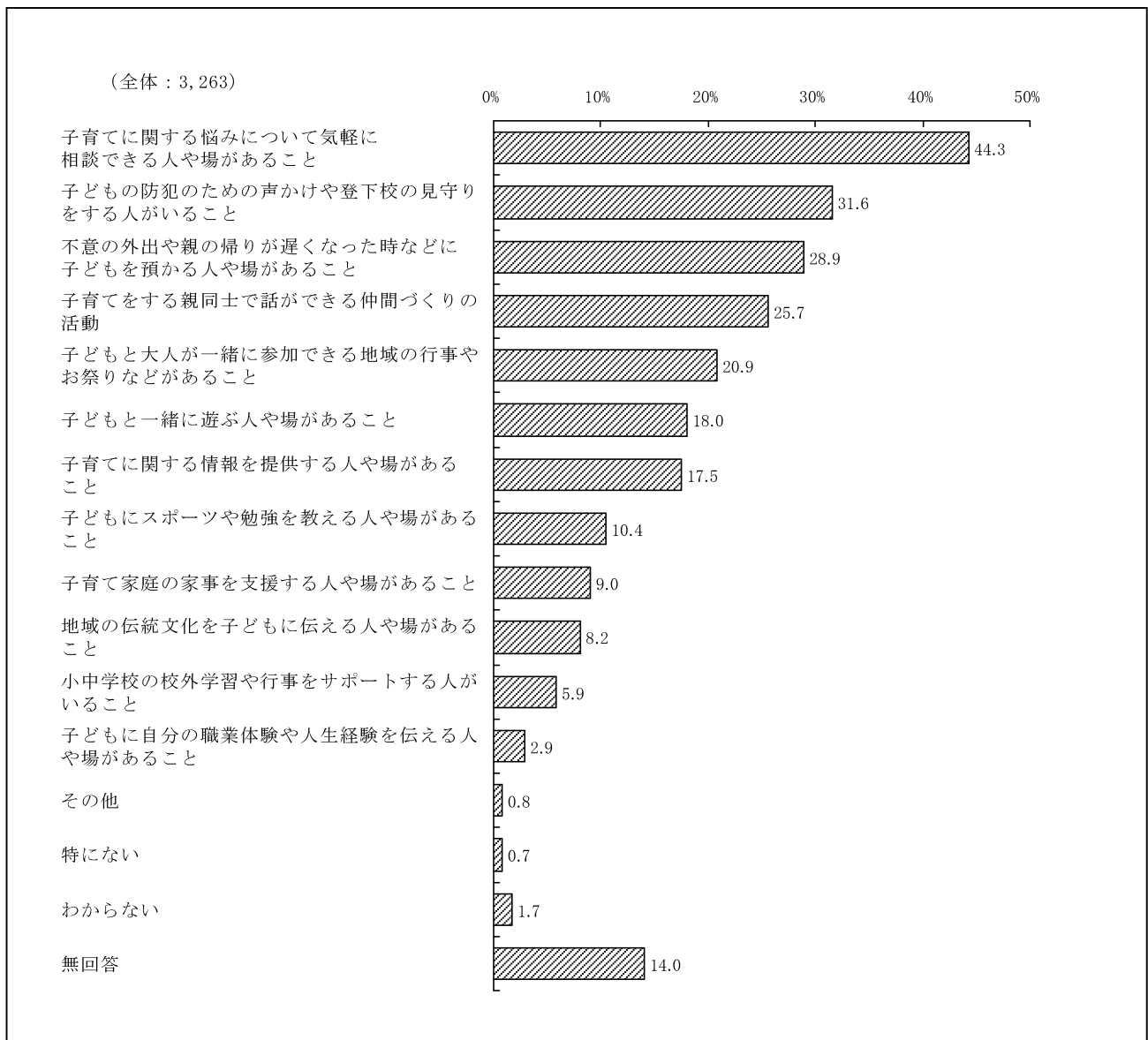


## 7. 子育て支援・環境に関すること

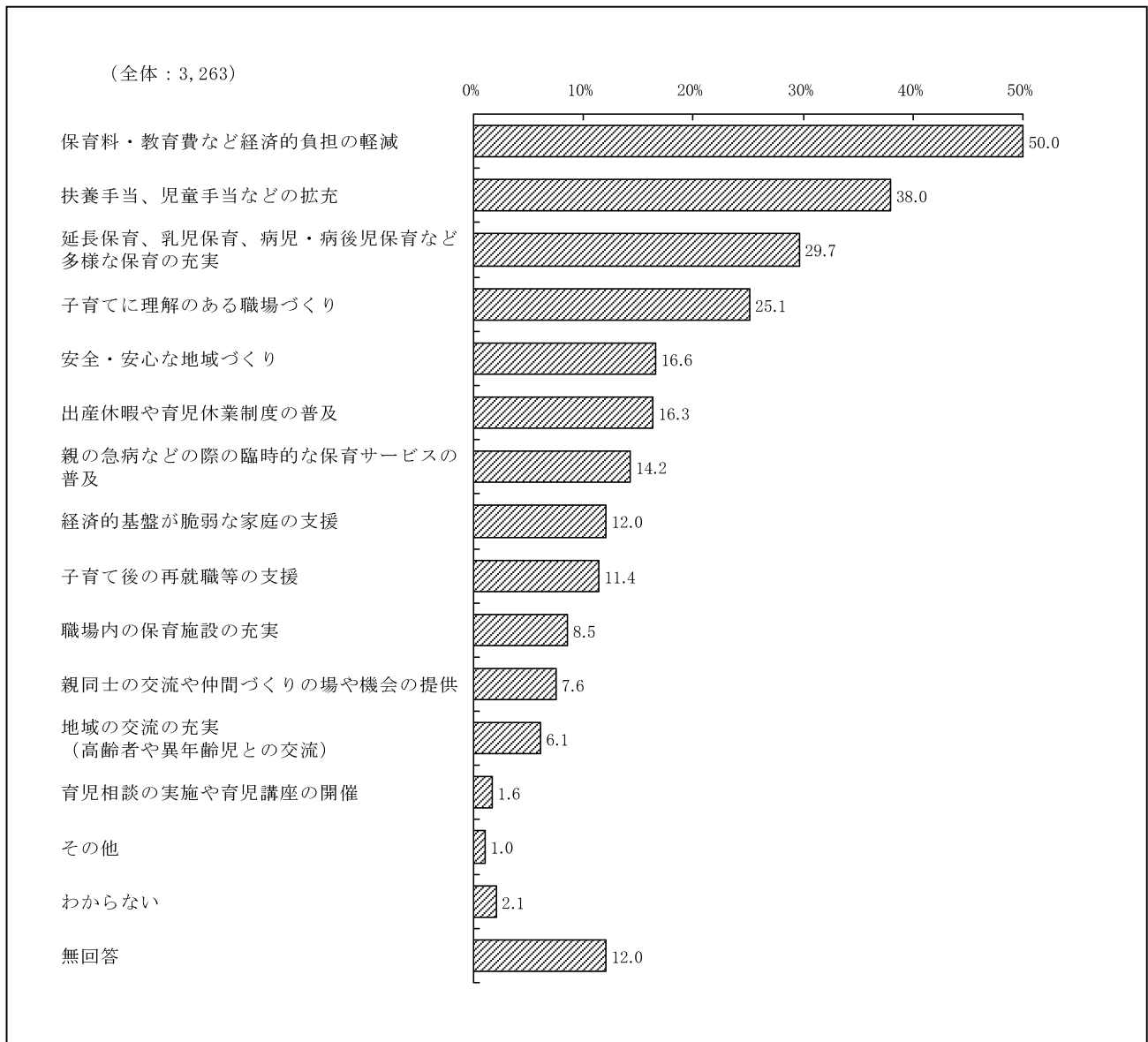
### 子育て支援（地域の支え）の重要性（平成27年度県政アンケート調査）



### 地域で子育てを支えるうえで重要なこと（平成27年度県政アンケート調査）



子育て環境づくりに必要な取組み（平成 27 年度県政アンケート調査）



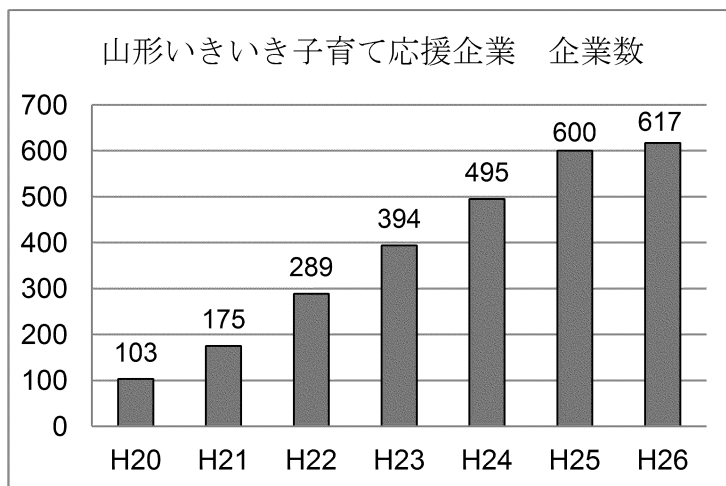
## 8. 企業における取組に関すること

### 企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組み（平成26年度山形県男女共同参画白書）

#### 【山形いきいき子育て応援企業認定制度】

認定基準 check 1～5のうち2つ以上に取り組む予定がある … 宣言企業  
// のうち2つ以上に該当 … 実践（ゴールド）企業  
// のうち4つ以上に該当 … 優秀（ダイヤモンド）企業  
※優秀（ダイヤモンド）企業は check 1、2の両方に必ず該当する必要がある

- ・「check 1 女性の活躍推進」（4の細項目1つ以上に該当）
- ・「check 2 仕事と家庭の両立支援」（11の細項目2つ以上に該当）
- ・「check 3 出産・育児・介護等により退職した女性の再雇用等」（3つの細項目1つ以上に該当）
- ・「check 4 男女ともに働きやすい職場づくり」（7つの細項目2つ以上に該当）
- ・「check 5 県民の子育て支援・若者応援・地域貢献」（5つの細項目のうち1つ以上に該当）



資料：平成26年度山形県男女共同参画白書  
県若者支援・男女共同参画課HP

※山形県ホームページに認定企業の取組事例集が掲載されています。

<http://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/danjo/kigyo/8010003ikiikikigyoujireisyuu.html>

#### 【山形県ワーク・ライフ・バランス優良企業知事表彰】

表彰の対象は、県内に事業所を有する法人（国及び地方公共団体を除く。）で、次に該当する企業とする。

- ①女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる企業
- ②仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組んでいる企業
- ③出産・育児・介護等により退職した女性の再雇用等に積極的に取り組んでいる企業
- ④男女ともに働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる企業
- ⑤県民の子育て支援・若者応援・地域貢献活動に積極的に取り組んでいる企業

■平成21年度～26年度における受賞企業 16社

※山形県ホームページに受賞一覧が掲載されています。

<https://www.pref.yamagata.jp/ou/kosodatesuishin/010003/danjo/wlb/wlbtijihyousyou/H27/H27itiran.pdf>

事業所における育児支援・介護支援措置等の状況（平成26年度山形県男女共同参画白書）

【一般事業主行動計画（次世代育成支援対策推進法）の届出状況】

（平成23年4月1日以降の状況）

	山形県			全国		
	101人以上企業（義務）			100人以下企業 （努力義務）	101人以上 企業（義務） の届出率	100人以下 企業（努力義務） の届出企業数
	対象企業数	届出企業数	届出率			
H23.9	432社	429社	99.3%	202社	91.5%	24,073社
H24.9	445社	444社	99.8%	207社	97.0%	24,221社
H25.9	446社	444社	99.6%	203社	97.4%	21,616社
H26.9	444社	442社	99.5%	157社	97.5%	19,780社

（全国：厚生労働省発表、山形県：山形労働局発表）

※平成23年4月1日から、「一般事業主行動計画」の策定・届出義務が、従業員数301人以上から101人以上の企業に拡大

【山形県内のくるみんマーク取得企業】（山形労働局発表）

厚生労働省の次世代育成支援対策推進法に基づき認定された「子育てサポート企業」

（平成27年11月末までの状況）

■認定企業 27社 ■プラチナ認定企業 1社

※山形労働局ホームページに取得企業一覧が掲載されています。

[http://yamagata-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/roudoukyoku/gyoumu\\_naiyou/koyou/05.html](http://yamagata-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/roudoukyoku/gyoumu_naiyou/koyou/05.html)

【育児休業制度の規定状況】

	育児休業の規定あり（山形県）					同左（全国）
	企業規模 99人以下	企業規模 100～299人	企業規模 300人以上	計	うち無給	計
H17	55.4%	93.0%	100.0%	72.5%	87.8%	61.6%
H23	63.7%	99.0%	98.3%	80.2%	—	—
H24	68.0%	97.9%	97.4%	81.8%	—	72.4%
H25	64.6%	98.0%	99.2%	80.7%	—	—
H26	67.8%	97.9%	98.4%	81.9%	—	—

（県：山形県労働条件等実態調査／雇用対策課 全国：雇用均等基本調査／厚生労働省）

【配偶者出産休暇制度の導入状況】

	山形県	
	規定状況	男性配偶者 出産休暇取得率
H21	41.8%	43.7%
H22	40.0%	39.6%
H23	43.6%	46.1%

（県：山形県労働条件等実態調査／雇用対策課）

【育児のための勤務時間短縮等措置の導入状況】

	山形県					全国
	企業規模 99人以下	企業規模 100～299人	企業規模 300人以上	計	利用者ありの 事業所割合	計
H20	43.4%	86.9%	93.7%	66.3%	—	49.3%
H21	44.7%	80.9%	88.9%	63.3%	—	58.6%
H22	48.4%	84.8%	92.3%	67.1%	—	59.8%
H23	44.5%	87.6%	95.2%	66.8%	—	64.5%
H24	53.7%	88.0%	89.6%	70.1%	—	62.4%
H25	40.4%	85.2%	83.5%	61.1%	—	62.1%
H26	42.3%	85.9%	91.5%	64.0%	—	—

(県：山形県労働条件等実態調査／雇用対策課 全国：雇用均等基本調査／厚生労働省)

※「育児のための勤務時間短縮等の措置」とは、従業員が就業しつつ子を養育することを容易にするための措置であり、以下のものをいう。

- ①短時間勤務制度 ②育児のためのフレックスタイム制度 ③始業・終業時刻の繰上げ、繰下げ
- ④所定外労働をさせない制度 ⑤事業所内託児施設の設備運営 ⑥育児に要する経費の援助制度
- ⑦育児休業の制度に準ずる措置

※H23 全国の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果である。

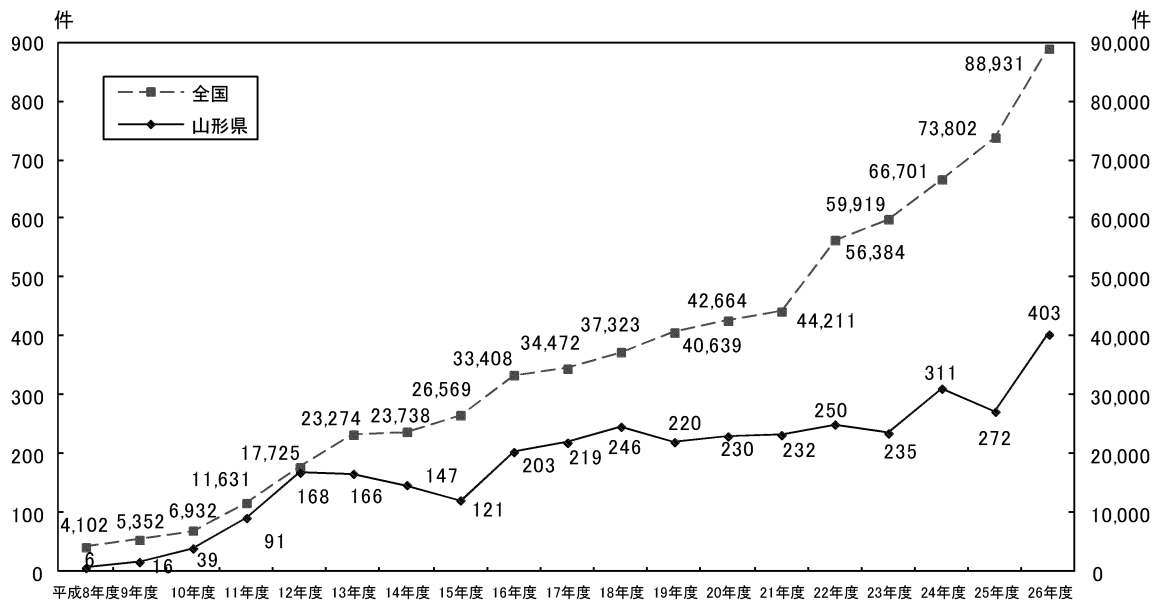
【子の看護休暇制度の規定状況】

	山形県					全国
	企業規模 99人以下	企業規模 100～299人	企業規模 300人以上	計	利用者ありの事業所割合 (取得従業員の男女割合)	計
H18	14.1%	44.4%	67.2%	33.7%	7.3%	—
H20	—	—	—	—	—	46.2%
H25	41.8%	85.7%	86.0%	62.6%	14.1% (男性 23.7%、女性 76.3%)	—
H26	42.1%	88.0%	83.8%	62.3%	13.9% (男性 25.5%、女性 74.5%)	—

(県：山形県労働条件等実態調査／雇用対策課 全国：雇用均等基本調査／厚生労働省)

## 9. 児童虐待に関すること

### 児童虐待相談件数の推移（子育て推進部資料）



※ 平成22年度の全国件数は、福島県を除く

※ 平成26年度の全国件数は速報値

※ 山形県は児童相談所及び市町村における虐待認定件数

全国は児童相談所における相談対応件数

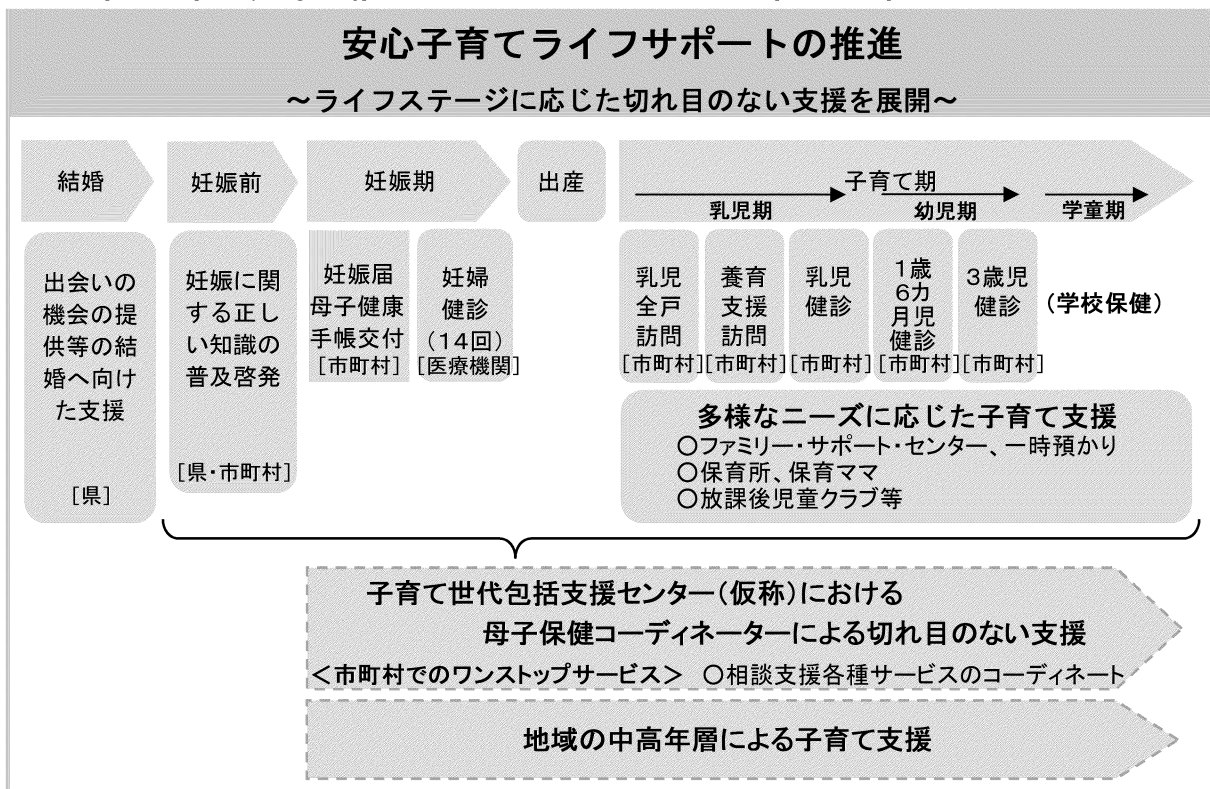
資料：子ども家庭課調べ

## 10. その他

### やまがた子育て応援プラン（平成27～31年度）

「山形県次世代育成支援行動計画」及び「山形県子ども・子育て支援事業支援計画」として位置付けて、子育て支援・少子化対策の推進と保育サービスの量と質の確保に向けた具体的な取組や数値目標を定めた計画となっています。

[http://www.pref.yamagata.jp/ou/kosodatesuishin/010001/new-ouen-plan/ouen-plan\(h27-h31\).html](http://www.pref.yamagata.jp/ou/kosodatesuishin/010001/new-ouen-plan/ouen-plan(h27-h31).html)



家庭経済についての参考資料（経済産業省）

■生活コストの「見える化」システム

市区町村別に、地域の家計収支や地域の暮らしやすさを貨幣価値で示すことにより、生活に係わる様々なコスト・ベネフィットを比較・検討することができます。

[http://www.meti.go.jp/policy/local\\_economy/seikatsucost/](http://www.meti.go.jp/policy/local_economy/seikatsucost/)

利用マニュアルとシステム（エクセルファイル）がダウンロードできます。

〈システムの概要〉

①「地域の家計収支を見る」機能

選択した地域で生活する場合の平均的な家計収入を見ることができます。家計収支は、家族構成、職業、住宅の取得方法を選択することができ、細やかなシミュレーションが可能です。

地域の家計収支の検索条件設定画面

あなたが家計収支を見たいと思う地域を選び、それぞれの条件を設定してください。

1. 地域（市区町村）を選ぶ （全国1718市町村と東京23区）

2. 家族構成を選ぶ

3. 収入（仕事）を設定する

4. 住宅の取得方法や条件を設定する

地域

**山形県山形市**

この地域の移住支援情報を見る

住宅概要 賃貸面積45㎡の場合⇒月額家賃：93,420円/月

比較対象地域

**東京都台東区**

賃貸面積45㎡の場合⇒月額家賃：182,405円/月

項目	年額（円/年）	比較対象地域	
		全国順位 (/1741)	東京都台東区 (/316)
収入	4,606,000		6,274,000
支出	4,767,060		6,752,292
消費支出	3,833,724	1,592	5,418,864
食料	675,756	917	776,628
住居（ローン返済額又は家賃額）	1,121,040	1,592	2,188,860
住居（設備修繕・維持）	24,072	1,151	25,512
光熱・水道	239,388	1,191	215,784
家具・家用品	110,088	545	129,156
被服および履物	182,724	1,461	246,852
保健医療	112,116	446	122,280
交通・通信	468,672	724	576,384
教育	233,352	605	329,196
娯楽・文化	295,176	119	371,988
その他の消費支出	371,340	312	436,224
非消費支出	933,336		1,333,428
直接税	315,912		488,220
社会保険料	617,424		845,208
差し引き	-161,060		-478,292

## ②「地域の暮らしやすさ指標の貨幣価値を見る」機能

約1万人を対象としたアンケート調査のデータを用いて、利便性、教育・子育て、福祉・医療などの暮らしやすさに関する指標に関する貨幣価値が表示されます。

地域の暮らしやすさ指標の貨幣価値					条件設定シートに戻る			
設定条件 30歳代：利便性志向：夫婦と子供（乳幼児）の世帯					地域の暮らしやすさ指標の貨幣価値の詳細を見る			
各指標の評価範囲								
地域 山形県山形市 この地域の移住支援情報を見る				比較対象地域 東京都台東区				
暮らしやすさ評価の項目	選択した指標	貨幣価値 (円/年)	全国順位 (/1741)	東北地方内 順位 (/227)	貨幣価値 (円/年)	全国順位 (/1741)	関東地方内 順位 (/316)	比較対象地域との差 (円/年)
生活利便性	ショッピングセンターへの距離、飲食店の集積度、バス停までの距離、鉄道駅までの距離	560,817 円	263	4	569,556 円	223	91	-8,739 円
働きやすさ	通勤通学時間、地域の求人倍率	252,348 円	125	1	104,550 円	1,491	105	147,798 円
教育・子育て	小中学校までの距離、学校での子供に対する先生の目の届きやすさ、大学までの距離、保育所の待機児童率	426,162 円	319	21	426,405 円	315	94	-243 円
医療・福祉	老人福祉施設の在り率、病院又は診療所までの距離、救命救急センターまでの所要時間	331,436 円	110	2	329,716 円	138	36	1,720 円
災害	今後30年間に、震度6以上の揺れが発生する確率、津波避難対策地域の該当	377,046 円	524	130	120,072 円	1,350	168	256,974 円

## ③その他の特徴

○選択した家族構成、職業、住宅の取得方法に応じた具体的な消費支出などの支出項目、金額を見ることができます。

○暮らしやすさについて、全国、地域ブロック、都道府県内での上位ランキング市区町村を知ることができます。

参考) 上記指標の貨幣価値総合評価ランキング			東北地方内上位ランキング (227市町村中)			山形県内上位ランキング (35市町村中)		
全国上位ランキング (1741市区町村中)			順位			順位		
順位	市区町村	貨幣価値 (万円) /年	順位	市区町村	貨幣価値 (万円) /年	順位	市区町村	貨幣価値 (万円) /年
1	鳥取県米子市	229 万円	1	山形県山形市	220 万円	1	山形県山形市	220 万円
2	石川県金沢市	228 万円	2	福島県福島市	218 万円	2	山形県米沢市	214 万円
3	福井県福井市	227 万円	3	福島県会津若松市	216 万円	3	山形県天童市	213 万円
4	石川県野々市市	226 万円	4	岩手県盛岡市	216 万円	4	山形県酒田市	212 万円
5	大分県別府市	225 万円	5	福島県郡山市	215 万円	5	山形県東根市	212 万円
6	山口県山陽小野田市	224 万円	6	山形県米沢市	214 万円	6	山形県東根市	211 万円
7	山口県宇部市	223 万円	7	山形県天童市	213 万円	7	山形県東村山郡中山町	211 万円
8	山口県下松市	223 万円	8	山形県酒田市	212 万円	8	山形県東村山郡山辺町	211 万円
9	山口県下関市	222 万円	9	秋田県秋田市	212 万円	9	山形県南陽市	211 万円
10	島根県松江市	222 万円	10	山形県東根市	212 万円	10	山形県長井市	210 万円

## その他の掲載データのURL (山形県関係)

### ■平成26年度山形県男女共同参画白書

<https://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/danjo/plan/8010003danjohakusyo26.html>

### ■山形県子ども・若者ビジョン

<https://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/danjo/plan/7010003kodomowakamonobizyon.html>

### ■山形県の児童虐待相談の状況

<http://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/kosodate/gyakutaiboshi/7010002gyakutaisoudan.html>

### ■山形県企画調整部統計企画課

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kikakushinko/020052/>



## 山形県子育て推進部の高等学校を対象とした取組みの紹介

### 1 若者を対象としたライフデザインセミナーの開催

- (1) 概 要 結婚や子育てを含めた10年後、20年後の自らの将来について考える機会を持ち、若いときからの結婚観・家庭観の醸成を図る
- (2) 内 容 派遣講師による講演会とワークショップ
- (3) 講師実績 白河 桃子 氏 (少子化ジャーナリスト)  
武田 靖子 氏 (株式会社ジョインセレモニー常務取締役)  
わだゆきこ 氏 (MOTHER design 代表)  
三浦 明弓 氏 (庄内恋愛教習所 所長)

### 2 乳幼児と生徒とのふれあい体験事業

- (1) 概 要 乳幼児とのかかわりを通して、優しい気持ちや乳幼児への愛着を育み、将来、自分が親になることを具体的にイメージできる機会を設ける
- (2) 内 容 乳幼児と親が学校を訪問し、高校生とふれあう (NPO法人に委託)
- (3) 委託実績 NPO法人やまがた育児サークルランド  
NPO法人はぐくみ保育園  
NPO法人すふうん  
NPO法人にこっと  
社会福祉法人白鷹町社会福祉協議会

### 3 デートDV防止出前講座

- (1) 目 的 DV事案は配偶者のみならず、交際中の若い世代でも起きていることから、DV被害の未然防止及び若年層を対象とした意識啓発を行う
- (2) 内 容 DV防止に関する専門的な知識を有する者を講師として、講演のみならずロールプレイやデモンストレーション等を用いるなど、DVを身近な問題として感じ、関心の喚起につなげる
- (3) 講師実績 金澤 和子 氏 (前県男女共同参画センター館長)  
今野 裕子 氏 (エンパワメント山形代表)  
齋藤由美子 氏 (東北文教大学短期大学部准教授) 他